**講義の依頼内容（講師への依頼ポイント）**

【資料８－１）】

**【看護系大学等保健師教育機関および公衆衛生学教室等の教員への講義依頼内容】**

１　講　義：「根拠に基づく事業・施策の展開」

２　時　間：60分

３　講　師：各都道府県内の看護系大学等保健師教育機関の教員

（自治体の保健行政領域の複数部署で保健師経験を有する者が望ましい）

：医学部公衆衛生学教室等の教員

（公衆衛生の医師として自治体の保健計画や事業計画、および各評価に参加した経験を有する者が望ましい）

：適任者が選定できない場合は、ガイドライン添付のDVD（千葉大学　宮崎教授：各都道府県研修部局へ配布済み）の講義視聴とすることもできる。

４　ねらい：根拠に基づいた事業・施策の展開（PDCA）について説明できる。

５　概　要：根拠に基づいた事業・施策の展開とは、住民に対して最善の事業や施策を提供する為の手段であり、「地域診断に基づく課題の明確化や活動の展開過程（PDCA）のそれぞれの段階に対して、専門職の立場から取り組む理由（根拠）を明確にし、意義や価値を説明できること」であるとの理解を促す。また、事例紹介を通じて、理解を深める。

６　内　容：

（１）根拠に基づいた事業・施策の必要性

（２）問題の背景まで捉えた地域診断

（３）PDCAサイクルを展開上での根拠

（４）改善につなげる評価のあり方

（５）事業・施策を組織的に展開する上で、管理者として大事にすべきこと

（例）国の動向や組織の方針、ビジョンを踏まえる、マネジメント等

（６）**必ず事例の紹介を含めること**（計画～評価および改善）

７　備　考

：後述する市町村保健師管理者である者からの事例発表者を紹介していただく。

：研修の打ち合わせにもできるだけ参加していただくことが望ましい。

：講義の参考資料として千葉大学「宮崎教授」のDVDでの講義・資料を参考に

講義資料の作成を依頼する。

**【都道府県保健師管理職・統括保健師等】への講義依頼**

【資料８－２）】

１　講　義：「国の保健活動の方針および各都道府県の現任教育体系を踏まえた市町村保健師管理者への期待」

２　時　間：60分

３　講　師：各都道府県における統括保健師・保健師管理職等

　　　　　　　　　　　　（当該年度に保健師中央会議に出席した者が望ましい）

４　ねらい：国の保健活動の方針および各都道府県の現任教育体系を踏まえた上で、

　　　　　　市町村保健師管理者としての役割を説明できる。

５　概　要：市町村保健師の人材育成に関しても役割が期待されている都道府県の管理職保健師（含：統括保健師）から、保健師活動を取り巻く国の動きを分かりやすく解説するとともに、各都道府県の保健師人材育成体制の中で、市町村保健師管理者の目指す姿を共有し、市町村保健師管理者として果たす役割の理解を促す。

６　内　容

1. 保健師の人材育成の推進の状況
2. 最近の地域保健の動向
3. 各都道府県における就業保健師の状況
4. 各都道府県における保健師現任教育の現状と課題（含：市町村保健師）
5. 市町村保健師管理者へ期待すること

７　備　考：国の動向に関する講義は、保健師中央会議等で保健指導室が使用した資料をパワーポイントで提供されるので活用することが可能。

　　　　　：受講者は次期統括保健師になり得る立場にあるということを説明すると、受講者の動機づけが高まる可能性がある。

**【市町村保健師管理者である者】への講義依頼内容**

【資料８－３）】

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【資料８－３】

**【市町村保健師管理者である者】への講義の依頼内容**

１　講　義：「組織における事業・施策の展開における管理者のあり方」

２　時　間：50分（講義）＋10分（コメント＆補足説明）

３　講　師：市町村保健師の「課長級以上の者」「統括保健師」「活動のリーダー的立場にあ

　　　　　　るもの」など受講資格者よりも職位が上である保健師。

４　ねらい：組織における事業・施策の展開における管理者のあり方に関する実践事例報告から、受講者の組織における事業・施策の展開における管理者のあり方についてできる。

５　概　要：市町村管理者からの組織における事業・施策の展開における管理者のあり方に関する実践の報告を受けた上で、看護大学等教育機関の助言者にその報告の中での管理者のあり方を概念と結びつけて説明されることを通し、受講者の組織における事業・施策の展開における管理者のあり方について評価できる。

　　　　　　：「管理者としてこうしたいという思い」「担ってきた役割」「保健師間連携」

　　　　　　の内容を含むことが望ましい。

６　内 容：

＜事例紹介＞

（１）市町村の概要（事例の自治体）

（２）組織の概要（含：保健師の状況）

（３）管理者としての具体的な取組（事例を交えてお話ください）

①事業化・施策化、PDCAサイクルに基づく事業・施策評価、政策策定と評価について

：根拠に基づく施策・事業の展開

（地域の実情把握、分析、事業立案、実施、評価、説明）

・国の動向や組織の方針、ビジョンを踏まえる

・評価に基づき効果を検証し、施策の見直しを提案する

・施策・事業立案時の適切な評価指標の設定

②人材育成・人事管理について

：組織の人材育成方針に沿った保健師の人材育成

：保健師の業務範囲や業務量等を踏まえた保健師必要数の算定と人事部門等への説明

③その他

　：事業化・施策化や人材育成・人事管理等における他職種との役割分担や連携

　：課（係）内のスタッフへの支援の具体

（保健師間の情報共有の機会を設ける、課（係）内の目標設定、困難意識の言語化等）

：財政的な視点の重要性（歳入・歳出状況の把握、予算の確保等）

＜都道府県企画運営担当者等からのコメント＞

：保健師管理者の役割（マネジメント）を必要に応じて補足説明をしながら、

保健師管理者のマネジメントの実際をより明確にする。

**【市町村の事務職管理者】への講義依頼内容**

【資料８－４）】

１　講　義：「保健師管理者への期待 ～事務職の管理者の立場から～」

２　時　間：30分

３　講　師：自治体における事務職の管理者

４　ねらい：事務職の管理者からみた、管理的立場の保健師に求める役割や行動を説明できる。

５　概　要：保健師と接点がある経験を有した事務職の管理者から、保健師活動の強みや弱みを伝えることを通して、受講者が保健師の強みを理解した上で、管理的立場の保健師に求める役割や行動を説明できる。

６　内　容

（１）市町村の概要（事例の自治体）

（２）保健師の強みと弱みとして感じていること

（講師と保健師の関わりから、保健師の果たしている役割や保健師の課題として感じていることをお話しください）

（３）保健師管理者への期待

①事業化・施策化、PDCAサイクルに基づく事業・施策評価、政策策定と評価について

　　　　　：根拠に基づく施策・事業の展開

（地域の実情把握、分析、事業立案、実施、評価、説明）

　　　　　：国の動向や組織の方針、ビジョンを踏まえる

：評価に基づき効果を検証し、施策の見直しを提案する

　　　　②施策・事業立案時の適切な評価指標の設定

③人材育成・人事管理について

：組織の人材育成方針に沿った保健師の人材育成

：保健師の業務範囲や業務量等を踏まえた保健師必要数の算定と人事部門等への説明

④その他

　　　　　：事務職も含めた関係機関との連携・コミュニケーション、リーダーシップの発揮

　　　　　：財政的な視点の重要性

　　　　　：情報の適切な管理や活動の見せる化

備考：管理者としての人事管理や予算管理等の財政的な視点を含めていただく。

**【都道府県等保健師へのグループワーク時ファシリテーター】の依頼内容**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　注：グループワークはＧＷと標記

１　演習（ＧＷ）Ⅰ

：受講者は、健康課題解決の為に根拠に基づいて施策・事業をマネジメントするための具体的方法について述べることができる。

演習（ＧＷ）Ⅱ

：受講者は、各市町村保健師の活動方針（ありたい姿やビジョン）を踏まえ、施策展開に必要な人材育成・人事管理を含むマネジメントのあり方について説明できる。

２　時　間：約10時間（講義の聴講は除く）

（１）ファシリターの役割についての基礎知識の説明を受ける（10分：研修開始前）

（２）演習（ＧＷ）Ⅰにおけるファシリテーターの役割の説明を受ける

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（30分：昼食時）

（３）演習（ＧＷ）Ⅰにおけるファシリテーターの役割を担う（約180分）

（４）演習（ＧＷ）Ⅰの反省会への参加（約60分）

（５）演習（ＧＷ）Ⅱにおけるファシリテーターの役割の説明（約30分：昼食時）

（６）演習（ＧＷ）Ⅱにおけるファシリテーターの役割を担う（約210分）

（６）演習（ＧＷ）Ⅱおよび２日間を通しての反省会への参加（約60分）

※上記以外に、研修生が受講する遠隔教育や講義には原則参加して、研修生と演習に必要な知識について共通認識を持つことが必要である。

３　ファシリテーターの条件

：都道府県保健師等の内、課長級以上の管理的立場にある者

：全国で開催している「市町村管理者能力育成研修」の受講者あるいはファシリテーター経験者

４　ねらい：受講者が演習（ＧＷ）Ⅰ．演習（ＧＷ）Ⅱの目標を達成できるよう支援することができる。

５　概　要：研修生5-6名で構成されるグループにおいてファシリテーターとして参加し、そのメンバーで展開されるグループワークをファシリテートし、受講者が管理的立場の保健師として求められる役割や行動を説明できるよう支援する。

６　内　容：具体的な内容は、ファシリテーターガイド参照

1. ファシリテーターの役割を理解する。
2. 各演習における目標を理解し、研修生がそれを達成できるよう支援する。
3. 反省会に参加し、各演習の課題を整理し、次の演習の改善に寄与する。

（４）ファシリテーターガイドは、研修開催前に配布されるので必ず読んでおくこと

（５）研修前に受講者から提出された事前準備資料（１）（２）が配布された場合は、受講者の状況を把握しておくこと。

【資料８－５）】